

## 平成22年7月期 第1四半期決算短信(非連結)

平成21年11月30日

上場取引所 JQ

上場会社名 株式会社 プラネット  
 コード番号 2391 URL <http://www.planet-van.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経営企画室長  
 四半期報告書提出予定日 平成21年12月14日  
 配当支払開始予定日 —

(氏名) 玉生 弘昌  
 (氏名) 滝山 重治

TEL 03-5444-0811

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成22年7月期第1四半期の業績(平成21年8月1日～平成21年10月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年7月期第1四半期	637	0.6	144	5.5	143	48.0	81	134.8
21年7月期第1四半期	634	—	136	—	97	—	34	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年7月期第1四半期	12.36	—
21年7月期第1四半期	2,105.20	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年7月期第1四半期	2,442	1,903	77.9	287.09
21年7月期	2,453	1,919	78.2	115,769.94

(参考) 自己資本 22年7月期第1四半期 1,903百万円 21年7月期 1,919百万円

### 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年7月期	—	4,000.00	—	4,000.00	8,000.00
22年7月期	—	—	—	—	—
22年7月期 (予想)	—	11.00	—	11.00	22.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

### 3. 平成22年7月期の業績予想(平成21年8月1日～平成22年7月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 累計期間	1,250	△0.1	220	△11.3	220	6.7	120	148.4	18.10
通期	2,540	2.0	460	△3.7	470	4.3	260	9.5	39.21

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年7月期第1四半期	6,632,800株	21年7月期	16,582株
② 期末自己株式数	22年7月期第1四半期	1,600株	21年7月期	4株
③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	22年7月期第1四半期	6,631,200株	21年7月期第1四半期	16,578株

**※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項**

1. 業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後、様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。
2. 平成21年7月31日現在の株主に対し平成21年8月1日付をもって、普通株式1株につき400株の割合で株式分割しております。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期における日本経済は、昨年からの米国発の世界金融危機の影響による景気低迷が続くなか、景気対策や外需回復による経済指標の持ち直しの動きは見られたものの、デフレ傾向が続いており雇用情勢も厳しく、先行きが不透明な状況で推移しました。

日用品化粧品雑貨業界におきましては、景気低迷による業界の取引の停滞と厳しい販売競争、価格の下落が依然として続いており、厳しい環境となりました。

このような状況下ではありますが、当社は、日用品化粧品雑貨業界及び隣接業界のメーカー・流通業の取引業務効率化のための情報化投資を支援するかたちで、従来に引き続き、①主たる事業のEDIサービスの利用率拡大、②メーカー・卸売業間におけるEDIサービス利用企業数の増加、③メーカー・流通業を結ぶマーケティングネットワークであるバイヤーズネットサービスの普及、④インターネットによる新技術を活用したEDIシステムや新しいマーケティング手法に関する啓蒙普及を行いました。さらに、BCPに係るEDI災害対応訓練の実施、インターネットEDIサービス「SMOOTHEDI」の海外本格対応、全ユーザーによるインターネット技術を利用するEDI通信手順への完全移行、を通じた成果を得ました。

この結果、当第1四半期の売上高は637百万円(前年同期比0.6%増)、営業利益は144百万円(前年同期比5.5%増)、経常利益は143百万円(前年同期比48.0%増)、第1四半期純利益は81百万円(前年同期比134.8%増)となりました。

### 2. 財政状態に関する定性的情報

#### (1) 貸借対照表

当第1四半期末の資産の部は、前事業年度末に比べ11百万円減少し、2,442百万円となりました。

流動資産は20百万円減少し、1,348百万円となりました。これは、主に現金及び預金が43百万円減少いたしました。売掛金が14百万円増加したこと等によるものであります。固定資産は9百万円増加し、1,094百万円となりました。これは主に敷金及び保証金、繰延税金資産が増加した一方で、関係会社株式が減少したこと等によるものであります。

負債の部は、前事業年度末に比べ3百万円増加し、538百万円となりました。

流動負債は8百万円増加し、396百万円となりました。これは主に賞与引当金が増加した一方で買掛金が減少したこと等によるものであります。また、固定負債は4百万円減少し、142百万円となりました。これは主に退職給付引当金の減少によるものです。

純資産の部は、前事業年度末に比べ15百万円減少し、1,903百万円となりました。これは四半期純利益の計上による利益剰余金の増加があった一方で、その他有価証券評価差額金の減少があったことによるものであります。

(2) キャッシュ・フロー

・当第1四半期末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前事業年度末に比べ43百万円減少し、945百万円となりました。

・営業活動による資金の増加は、113百万円となりました。

これは主に、税引前四半期純利益(143百万円)の計上及び減価償却費(51百万円)の計上があった一方で、法人税等の支払額(62百万円)があったこと等によるものであります。

・投資活動により使用した資金は、97百万円となりました。これは、ソフトウェアの取得による支出(46百万円)、敷金及び保証金の差入による支出(49百万円)があったこと等によるものであります。

・財務活動により使用した資金は、60百万円となりました。これは配当金の支払によるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

第2四半期及び通期の見通しにつきましては、現時点におきましては平成21年9月14日付「平成21年7月期決算短信(非連結)」に記載の業績予想と変更はありません。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①簡便な会計処理

・一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第1四半期会計期間末の貸倒実績率等が前事業年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前事業年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

・固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

②四半期財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期財務諸表】  
 (1) 【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成21年10月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年7月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	975,014	1,018,780
売掛金	344,760	330,374
前払費用	3,620	3,672
繰延税金資産	23,021	13,530
その他	1,845	2,721
貸倒引当金	△100	△100
流動資産合計	1,348,162	1,368,978
固定資産		
有形固定資産		
建物	21,331	21,331
減価償却累計額	△19,210	△19,112
建物(純額)	2,121	2,218
工具、器具及び備品	16,155	16,155
減価償却累計額	△14,849	△14,742
工具、器具及び備品(純額)	1,305	1,412
有形固定資産合計	3,427	3,631
無形固定資産		
のれん	26,331	28,012
ソフトウェア	465,319	468,998
電話加入権	1,383	1,383
無形固定資産合計	493,034	498,394
投資その他の資産		
投資有価証券	242,309	247,753
関係会社株式	160,985	209,196
その他	194,589	126,147
貸倒引当金	△128	△132
投資その他の資産合計	597,755	582,965
固定資産合計	1,094,217	1,084,991
資産合計	2,442,380	2,453,969

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成21年10月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年7月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	160,100	179,208
未払金	70,713	80,398
未払法人税等	69,312	66,907
賞与引当金	38,555	17,308
役員賞与引当金	4,000	16,000
その他	53,779	28,388
流動負債合計	396,459	388,211
固定負債		
退職給付引当金	71,642	77,947
役員退職慰労引当金	62,277	60,327
長期預り保証金	8,250	8,250
固定負債合計	142,169	146,524
負債合計	538,628	534,735
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	436,100	436,100
資本剰余金	127,240	127,240
利益剰余金	1,357,696	1,342,065
自己株式	△1,494	△1,494
株主資本合計	1,919,542	1,903,911
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△15,791	15,322
評価・換算差額等合計	△15,791	15,322
純資産合計	1,903,751	1,919,234
負債純資産合計	2,442,380	2,453,969

(2) 【四半期損益計算書】  
【第1四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成20年8月1日 至平成20年10月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成21年8月1日 至平成21年10月31日)
売上高	634,083	637,827
売上原価	281,168	273,433
売上総利益	352,915	364,394
販売費及び一般管理費	216,235	220,149
営業利益	136,679	144,244
営業外収益		
受取利息	920	177
有価証券利息	2,139	2,659
雑収入	143	172
営業外収益合計	3,203	3,009
営業外費用		
投資有価証券評価損	42,707	3,454
営業外費用合計	42,707	3,454
経常利益	97,175	143,800
特別利益		
貸倒引当金戻入額	—	0
特別利益合計	—	0
特別損失		
減損損失	35,517	—
特別損失合計	35,517	—
税引前四半期純利益	61,658	143,800
法人税、住民税及び事業税	36,769	67,805
法人税等調整額	△10,011	△5,948
法人税等合計	26,758	61,857
四半期純利益	34,899	81,943

(3) 【四半期キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成20年8月1日 至平成20年10月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成21年8月1日 至平成21年10月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	61,658	143,800
減価償却費	46,004	51,188
減損損失	35,517	—
のれん償却額	560	1,680
受取利息及び受取配当金	△920	△177
売上債権の増減額(△は増加)	△2,119	△14,385
仕入債務の増減額(△は減少)	△5,274	△19,108
賞与引当金の増減額(△は減少)	21,313	21,247
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△11,000	△12,000
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△12,623	△6,304
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	1,900	1,950
未払金の増減額(△は減少)	26,291	△10,607
未払消費税等の増減額(△は減少)	△5,083	3,344
投資有価証券評価損益(△は益)	42,707	3,454
その他	11,255	11,367
小計	210,185	175,449
利息及び配当金の受取額	2,361	939
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△134,547	△62,977
営業活動によるキャッシュ・フロー	77,999	113,411
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
ソフトウェアの取得による支出	△59,053	△46,382
関係会社株式の取得による支出	△89,681	—
のれんの取得による支出	△33,614	—
敷金及び保証金の差入による支出	—	△49,903
その他の支出	△689	△730
投資活動によるキャッシュ・フロー	△183,038	△97,015
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△59,797	△60,161
財務活動によるキャッシュ・フロー	△59,797	△60,161
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△164,835	△43,765
現金及び現金同等物の期首残高	994,921	988,780
現金及び現金同等物の四半期末残高	830,085	945,014



## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 6. その他の情報

当第1四半期における販売実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

事業別	前年同四半期 〔平成21年7月期〕 第1四半期		当四半期 〔平成22年7月期〕 第1四半期		(参考) 前期 (平成21年7月期)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
E D I 事業	541,513	85.4	543,208	85.2	2,116,771	85.0
データベース事業	86,518	13.6	88,411	13.8	349,236	14.0
その他事業	6,052	1.0	6,208	1.0	24,834	1.0
合計	634,083	100.0	637,827	100.0	2,490,842	100.0

以上